

2013年6月20日

森永製菓独自素材「パセノール™」に関する新しい研究成果

有効成分ピセアタンノールの体内吸収性が レスベラトロールよりも優れていることを国際学会にて発表

森永製菓株式会社(東京都港区芝、代表取締役社長・矢田雅之)では、健康分野における機能性素材の開発を推進してまいりました。その中でパッションフルーツの種子中にアンチエイジング機能を有する“ピセアタンノール”※1 (Piceatannol) が豊富に存在していることを発見しました。更に研究を重ね、種子から有効成分を取り出し濃縮・精製することに成功し、森永製菓独自の健康素材「パセノール™(アルファベット表記:Passienol™)」を開発しました。

「パセノール™」については、これまでにヒト試験で動脈血管の弾性改善や肌および疲労軽減作用などを確認しています。また、「パセノール™」の有効成分である“ピセアタンノール”は、アンチエイジング素材として注目を集めている“レスベラトロール”※2 (Resveratrol) と似た構造であり、これまでに血管弛緩作用、コラーゲン分解抑制・産生促進作用およびメラニン合成抑制作用などを明らかにしています。

この度、2013年6月6～7日にドイツ・ボン大学で開催された「第7回国際ポリフェノール応用学会」(7th International Conference on Polyphenols Applications) において「パセノール™」に関する新しい研究成果を発表しました。

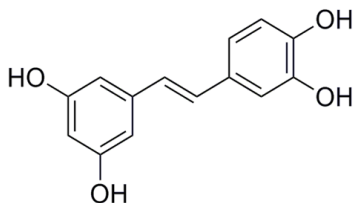
今回の学会では、ラットにおける経口投与実験で体内吸収性を比較し、“ピセアタンノール”が“レスベラトロール”よりも2倍体内吸収性が高いことを発表しました。この研究成果は、体内吸収性に優れた“ピセアタンノール”を有効成分とする「パセノール™」を摂取することで、“レスベラトロール”よりも優れたアンチエイジング効果を発揮できる可能性を示していると考えています。

当社では、「パセノール™」を利用したアンチエイジング製品の開発をさらに推し進めており、今夏には「パセノール™」を配合した商品を発売します。

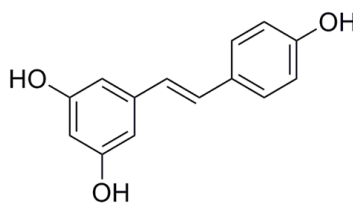
Passienol™のロゴ;



※1ピセアタンノールの構造式



※2レスベラトロールの構造式



Passienol™の HP アドレス ; <http://www.morinaga.co.jp/company/healthcare/passion.html>